

学校だより

わかくさ



2学期は、一番長く、行事の大変多い学期です。そのため第2号は、子どもたちの様子をたくさんご紹介したいと思います。

体育祭

児童生徒部長 沖 馨一郎

10月14日(土)に体育祭を行いました。今年度のスローガンは『走れ!はばたけ!未来へ!みんなが輝く体育祭!』に決まり、一学期の終業式に大きな垂れ幕にして体育館に掲げて取り組んできました。特に全校児童生徒が参加する応援合戦では、紅組も白組も休み時間にも練習を重ね、本番でも元気がいいに全員が力を合わせて披露することができました。

各学部の競技も趣向を凝らせたものでした。小学部の『おさかな天国』では、かわいらしいダンスも披露してくれました。小学部は開会式の『開会の言葉』でも、とてもかわいらしく発表してくれました。中学部の『どちらさま』では、SRCで走ったり、バスケットボールをつきながらゴールする生徒もいました。高等部の『指令でGO』では、それぞれの生徒が指示されたお題を披露しました。スクーターボードを改良したカーズの乗り物に乗る生徒やボッチャをする生徒もいました。最後は卒業生も一緒にゴールする等、とても盛り上がりしました。

今年度は全校でのダンスも行いました。『前前世』の曲に合わせて小学部から高等部までの全員が笑顔で楽

しく踊ることができました。また、体育祭のフィナーレを飾る『ラストラン』では、応援も最高潮で全員が「がんばれー」とみんなにエールを送っていました。

児童生徒は、この体育祭を通じて得られた達成感や自信を、これからの学習や生活に生かしていかれると思います。

当日は保護者の方や卒業生、地域の方々にも参加していただき無事に楽しい体育祭を行うことができました。ご協力ありがとうございました。

芸術鑑賞会

児童生徒部長 沖 馨一郎

11月28日には、芸術鑑賞会を行いました。昨年度に続いて高知県警の音楽隊の方々にも演奏を披露していただきました。

芸術鑑賞会は、カラーガードの方が児童生徒の横をフラッグを持って行進して始まりました。その後は、アニメソングやクリスマスソングの演奏があったり、「恋」の曲では児童生徒も前に出て一緒に踊ったりしてとても楽しんでいました。その他にも楽器の名称当てクイズ等もあり、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今回は芸術鑑賞会の前の時間に交通安全教室も行いました。高知南署の交通安全の方に、基本的な交通安全の内容の話をしていただきました。

芸術鑑賞会後は、音楽隊の方々と記念写真や、交通安全の方がパトカー

の披露もしてくださいました。パトカーは特に小学部の児童が喜んで写真を撮っていました。

来年度もこのような芸術に触れる機会を多くつくっていきたいと思っています。

楽しかった修学旅行

中学部より

中学部主事 谷澤 朗

9月20日から3日間、中学部2年生9名は、神戸方面へ修学旅行に行ってきました。出発式では、旅行団長の橋村君からあいさつがあり、教員、付添人の方々、看護師さん、添乗員さんと総勢32名、元氣よく出発しました。

1日目は、淡路島にある「淡路ワールドパークONOKORO」に行ってきました。広い敷地に、たくさんの乗り物や観覧車、体験教室などもあり、それぞれが気に入った場所で楽しく過ごすごことができました。宿泊したホテルは2泊とも「舞子ピラ神戸」。明石海峡大橋が見えるとても素敵なホテルでした。食事もとてもおいしくて、お腹いっぱい食べることができました。夜寝るまでの時間、男女それぞれが1部屋に集まり、友達とわいわい過ごすご様子がとても楽しそうでした。

2日目はグループ別行動で、2班に分かれての行動でした。防災未来センターを見学した班では、音と映像で阪神淡路大震災の揺れを感じたり、様々な展示の中から、興味をもった内容を調べたりしました。また、初めて切符を買って電車にも乗りました。アンパンマンこどもミュージアムを見学した班は、本物のアンパンマンたちの登場に大興奮、一緒に記念写真撮ったりして楽しみました。午後からは、合流してみんなで須磨海浜水族園へ。ここでは、イルカのライブショーを見ることが

できました。大きくジャンプするイルカとその水しぶきの迫力に、みんな大きな歓声を上げていました。

3日目は、王子動物園を見学しました。お目当てのパンダも見ることができ、また売店では、かわいい動物のグッズなども買えて、楽しかったようです。帰りのバスでは、ボランティアの学生さんたちとたくさんお話をしながら、最後の時間を楽しんでいました。

学校に到着すると、生演奏のにぎやかなお出迎えをうけ、みんな感激していました。

3日間、普段の学校生活の中ではなかなか体験できない、貴重な体験ができました。この修学旅行の経験を、今後の学校生活に生かしていただければと思います。



高等部より

高等部主事 河野 美知

9月27日(水)・29日(金)の2泊3日の日程で、関東方面に修学旅行に行ってきました。生徒12名、教員6名、ボランティア21名、看護師1名、総勢40名です。

学校から大型バスに乗り、早朝にもかかわらずたくさんの皆さんに見送っていただき、いざ、高知龍馬空港へ。ところが、ハブニングのため飛行機が大幅に遅れ、空港で足止めされてしまいました。予想外の長い待ち時間となりましたが、生徒たちは、空港散策をしたり、ボランティアさんとの交流を深めたりと、思い思いの過ごし方で乗り切りました。そしてやっと、待ちに待った飛行機に乗ると、羽田空港まではあつという間。空港内のレストランで、おいしいランチを食べ、疲れをいやすことができました。

元気になって向かった先はスカイツリー。みんな、目をぱちくりさせたり、声を上げたり、大都会の素晴らしい景色と、お祭りのように楽しく賑やかな雰囲気を楽しんでいました。

旅路のお宿は「シェラトン・グランデ・トゥキューベ・ホテル」。とっても豪華でオシャレなホテルでした。食事もおいしく、特に1日目のディナーは、各テーブルからキャキャと楽しい声が響いていました。

2日目は、みんながとても楽しみにしていた「東京ディズニーランド」の日です。……ところが、朝から雨模様。朝食もみんなソワソワと外を気にしていました。特に校長先生と添乗員さんは全く落ち着くことができません。

しかし、みんなの祈りが通じたのか、諦めかけていたその時、雲がはれ、雨が上がったのです。さあ、いざ、ディズニーランドへ。

ミッキーもミニーも、みんなを待っていてくれました。ボランティアさんと一緒に事前に調べたルートで、乗り物に乗ったり、おいしいものを食べたり、写真撮ったり、パレードを見たり。買い物する顔もみんな幸せそうでした。正しく「夢の国」で過ごした1日でした。3日目は、NHKスタジオパークを

見学。スタジオの中で模擬撮影をしたり、大河ドラマの歴史パネルを観察したり、ここでも、それぞれの興味関心に沿いながら楽しく学習することができました。

楽しい修学旅行は、今年もあつという間でしたが、帰りの飛行機の中は、楽しい思い出をいっぱい抱えて満足げな表情が並んでいました。

優しくて一生懸命お世話して下さったボランティアの皆さん、いつもみんなのことを細やかにみてくださった看護師さん、最後までバタバタと忙しく動いてくださった添乗員さん、旅行でお世話になった皆さんの皆さん、本当にありがとうございます。



校外学習

小学部より

小学部 森田 唯

11月2日(木)、秋晴れの爽やかな日に、1・2組は校外学習で渡船体験を行いました。事前のテーマ学習で、チケットを渡す練習、プラ舟に乗って校内散歩、砂浜での感触遊び等を行って当日への期待を膨らませて楽しみにしていました。当日、舟を前にした皆の目はキラキラ。初めて会った係の人に「もちゃん」とチケットを渡していざ乗船! どんどん海をきって進む舟に大喜びの子、風を受けてハッと目を丸くする子、すれ違う舟を探して海を見渡す子等、思い思いに船上のひと時を楽しみました。その後は千松公園でお弁当♪ 森林浴をしながら皆で食べたお弁当はいつも以上に美味しく最高でした。食後は皆で砂浜へ。思い切つて海に足を浸けると、気持ちの良い波が足元に。思わず笑顔がこぼれました。迫力ある大きな舟も見ることができ、大満足の日となりました。



小学部 堀 ゆかり

3・4組(3・6年生)7名は、11月9日(木)に県立交通安全こどもセンター(比島交通公園)へ校外学習に行きました。

3・4組は、生活単元学習の授業で「乗り物あそび」に取り組み、校内バスや子供用電動乗用カー、スクーターボードなどの乗り物の遊具に乗って、信

号やトンネル、ガタガタ道や踏切などが設置されたコースを走ったり、友達と一緒に遊具で遊んだりして、学習を積み重ねてきました。

当日はお天気が心配されていましたが、みんなの願いが届いたのかとてもいい天気。ワクワクしながらゴーカートのチケットを券売機で購入し、順番にゴーカートに乗りました。運転席に座ると自らハンドルを握って期待感いっぱいスタート。徐々にスピードが上がっていくと満面の笑みでみんな楽しそうに乗っていました。ゴーカートに2回乗った後は、青空の下、みんなでお弁当を食べました。食後はブランコや滑り台などの遊具で遊び、校外学習を満喫することができました。



風を感じながら颯爽と誇らしげにコースを走る子どもたちの姿に、教員一同が学習の積み重ねの大切さを感じつつ、子どもたちの成長をかみしめることができた1日でした。

中学部より

中学部 松井 浪恵

中学2年生が修学旅行に行っている9月21日(木)に高知県立美術館で行われた「チームラボ 踊る! アート展と、学ば! 未来の遊園地」展に、中学1年と3年の10名(残念ながら一人欠席でした)が校外学習に行きま



した。
学校のさらさらルームや生活訓練室、体育館などでの光あそびを体験したことのある生徒たちですが、チームラボの「光あそび」は学校とは全く異なる規模でした。
「百年海図巻」アニメーションのジョラマでは、動く波と波の音に包まれました。「追われるクラス、追うクラス」の空間では、映像の変化と音楽、クラススの動きに驚きました。真っ直ぐに立ってられないような気持ちになった大人がいるほどで、生徒たちも圧倒されて見えていました。
何よりみんなが楽しんだのは、事前学習で描いた自分の魚が泳ぐ「お絵かき水族館」でした。機敏に泳いでいく魚やゆったりと泳ぐ魚を、一生懸命に探していました。なかなか見つけれずに、係員に再度泳がしてもらった生徒もいました。自分の魚を見つけた時の、生徒の顔や表情はとても嬉しそうでした。
「光のボールでオーケストラ」も、とても楽しめる空間でした。ボールに触ると色も音も変わり、ゆったりと光の変化を楽しみました。光に包まれて、落ち着いた気持ちになる優しい空間でした。めったに味わうことのできないチームラボ展での光の競演に、とても幸せな気持ちになった10名です。

舎外学習

寄宿舎より

寮務主任 中島伸一郎

スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋：いろいろな秋の楽しみ方がありますが、寄宿舎では10月4日(水)バスに乗ってドライブ気分を楽しみながら障害者スポーツセンターに行ってきました。

卓球、トランポリン、ビームライフル、フライングディスクの4種目をセンターの方にコツを教えてもらいながら、それぞれ好きな競技に参加しました。



トランポリン



フライングディスク



ビームライフル



卓球



春野中学校との交流及び共同学習

中学部 森本久美子

中学部では、11月21日に高知市立春野中学校との交流及び共同学習を行いました。開会行事では出迎いの交流として、「世界にひとつだけの花」を合唱し、和やかな雰囲気のもと交流学習をスタートしました。クラス交流では、事前に春野中学校の生徒たちが準備してくれていたゲームや制作活動を通して交流しました。お互いに少し緊張していた気持ちも一緒に活動するうちにほぐれ、それぞれのクラスからは笑い声も自然と聞こえてきました。全体交流では、ポツチャを行いました。同じチームの友達どうして話し合いながらボールをねらったり、応援したりしながら、互いに助け合いゲームを楽しむ様子がみられました。閉会行事では、その日一日の出来事を映像で見ながら振り返ることができました。あつという間に過ぎた一日でしたが、心に残る思い出ができた交流学习となりました。



高知商業高校との交流及び共同学習

高等部 竹中健

高等部では、毎年高知商業高校との交流及び共同学習を行っております。1回目は、7月11日(火)に本校の生徒24名が高知商業高校へ訪問し、カレンダー作りや、英語でのコミュニケーション活動や、社会マネジメント科2年生の生徒と共に行いました。また、昼食は食券を購入し学食で共に食べました。高知商業高校の「ルール」で活動し、校風を感じることで各々に得られたものがありました。

また、先日11月22日(水)には、高等部の生徒全員と高知商業高校2年社会マネジメント科による2回目の交流及び共同学習が本校でありました。午前中は各クラスの趣向を凝らした交流を行い、ものづくりやゲームなどをして、若草の色を存分に感じてもらいました。





午後は、体育館でポッチャを通して交流を行いました。午前中の活動と同じグループでチームを組みましたが、勝利に向かつて作戦を練り、協力して競技する姿は両校の生徒の間に「一体感」が生まれているのが感じられました。また、投球の順番を譲り合ったり、競技の間は雑談したりする様子も見られ、とてもよい雰囲気でした。高知商業の生徒の皆さんにも、若草のことを知っていただくよい機会になり、「楽しかった」「勉強になった」などの感想もたくさんいただきました。

今後も交流及び共同学習を継続して行い、生徒達により多くの体験や経験を積んでほしいと思います。

地震(火災)避難訓練

防災対策部 中尾 佳代

10月18日に、本校において地震(火災)避難訓練が行われました。今回の避難訓練は、防災アドバイザーとして高知大学防災推進センター客員教授の岡村眞先生を迎えて、避難の様子を見て講評や助言をいただくことと、訓練後に児童生徒や教員からの地震対策に対する疑問に答えていただくことの2部構成で計画しました。

当日は天候が思わしくなく、通常避難している運動場には向かわず、体育館へ避難しました。また、地震の影響で停電して校内放送は使用できないことや、階をまたいだ移動はスロープを使用するなど、実際の場面を想定して訓練に取り組みしました。

避難訓練後の講評では、地震後の建物の中での状況やその状況下での避難について、想定される津波の被害について等、若草養護学校や春野地区について具体的な情報やアドバイスをいただきました。また、その後の児童生徒との質疑応答では、生徒たちが考えてきた防災についての質問に、岡村先生が一つ一つ丁寧に答えてくださいました。生徒たちからは「自分の住んでいるところは、どこに避難すればいいでしょうか?」等、たくさん質問が出され、その回答に驚いたり納得したり防災について意欲的に学ぶ姿が見られました。

児童生徒との質疑応答終了後には、教員の質問に答えていただく場もあり、たくさん有益な情報やアドバイスをいただくことができました。

防災対策部では今回の訓練で得た情報やアドバイスを活用し、避難訓練や防災マニュアル等を見直し、今後の取組に反映していきたいと考えています。

研究部より

研究部長 前田 正博

今年度は自主研として教員のニーズや課題に応えながら多くの研修を行っています。日々の授業づくりについて、障害特性について、肢体不自由教育の現在の動向、感覚統合によるアプローチ等、多岐に渡る内容の研修を取り上げています。その中でも、特に多くの疑問が上がった内容は、視力的に問題がないけれど、見たものを上手く認識できず、視覚からの情報を処理することができない児童生徒についてです。「教材の大きさやコントラストの工夫等を行っているけれど、それで良いのだろうか?」「教室の明るさは?」等、具体的な悩みが多くあがっていたので、視能訓練士の森澤先生をお呼びして研修を行いました。研修では、目の構造についての基本的な知識について学ぶとともに、実際に近視・遠視・乱視・視野狭窄・中心暗転ではどのように見えるのかを体験する活動も行いました。体験をすることで、自分たちがイメージしていた見え方よりもっと見えにくいということがわかりました。また、視機能の発達や姿勢保持の大切さも合わせて学ぶことができました。この研修で学んだことを日々の授業に生かしていきたいと思っています。

今後いろいろな内容の研修に取り組みしていきたいです。



保健室よりお知らせ

養護教諭 石川 美佳

12月11日(月)全校集会で、児童生徒対象に冬季に流行する病気に負けない体を作るための保健指導を行いました。ご家庭においても①早寝早起き朝ごはんで生活リズムを整える②特に飲食前の手洗い③咳エチケットをやってみてください。

○インフルエンザに気をつけて!
へ予防策へ手洗いと咳エチケットを心がけましょう。

(1) 普段から皆が咳エチケットを心がけるとともにくしゃみを他の人に向けて発しないこと。

(2) 咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。

(3) 手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。

○感染性胃腸炎に気を付けて!

*おう吐、下痢が主症状で、発熱、腹痛などの症状もあります。

脱水症状を起こすことがあるので早めに医療機関を受診してください。通常は1週間以内に回復しますが、症状消失後も1週間程度、長いときには1ヶ月程度便中にウイルスの排出が続くことがあります。

〈予防対策〉帰宅時や調理前・食事前、トイレの後に石けんでよく手を洗いましょう。また、感染した人の便やおう吐物には、直接触れないようにし、次亜塩素酸ナトリウムまたは、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤の使用方法を確認したうえで使用し処理しましょう。また、調理をする場合は、十分加熱しましょう。

